



～夢・未来へ～  
町民と議会をつなぐ

第88号

令和3年2月2日

# 河津町議会だより



QRコード

常任委員会 .....	2～3
令和2年第4回定例会 .....	4～5
一般質問 .....	6～12
読者アンケート .....	13
コロナ禍に対する決議 .....	14
一部事務組合報告・私も一言 .....	15
議会の動き・編集後記 .....	16

河津バガテル公園から臨む初日の出



## 第二常任委員会

【9月定例会において行われた議会人事改選後の委員会メンバー】  
左下から渡邊昌昭委員長、塩田正治副委員長 左上から遠藤嘉規委員、宮崎啓次委員、仲里司委員



## 第一常任委員会

【9月定例会において行われた議会人事改選後の委員会メンバー】  
左下から桑原猛副委員長、大川良樹委員長、上村和正委員 左上から渡邊弘委員、稲葉静委員、土屋貴委員

### 第一常任委員会とは

総務課（財政・消防・防災等）・企画調整課（広報・企画・ふるさと納税等）・町民生活課（税金・戸籍・環境・ゴミ等）・健康福祉課（子育て・介護・保険等）に関する事業に對しての審査と調査をする委員会

### 第一常任委員長としての抱負

大川良樹

第一常任委員会は、町民の安心安全な生活を守る役割、また未来へ向けてのまちづくり、町の方向性を担う委員会であると認識し、議会のあるべき姿として、町のチェック機能の役割を果たせるよう委員会活動を活発化し進めていきたい。

### 第一常任委員会の活動報告

9月～12月

#### 第1・2回河津町公共施設整備計画推進委員会

9月29日、12月8日役場災害対策本部室にて旧河津南中学校跡地の活用について協議するため、第一・二常任委員長が出席をした。いろいろな議論を重ねた結果、「河津町旧南中学校跡地の土地活用計画については、にぎわいの創出を条件とした民間の力を活用することが望ましい。」と言う事で、今後町長へ答申される。

#### 第2回河津町総合開発審議会

11月4日役場災害対策本部室にて河津町第5次総合計画（令和3年度～令和12年度）の内容を協議するため、第一・二常任委員長が出席をし、「第1編序論」、「第3編基本計画」について協議をした。第5次総合計画では、

### 第二常任委員会の活動報告

9月～12月

#### 河津駅前広場管理運営委員会

10月27日役場第一会議室にて開催され、委員長が出席した。

河津駅前広場南口占用料、承認料の料金改定について説明を受け、延期することを承認した。

また、河津駅トイレ改修工事の概要について伊豆急行(株)より説明を受けた。

#### 第2回東部社会教育関係者等研修会

11月11日南伊豆町役場にて開催され、委員長が出席した。「家庭教育を支援する仕組みをいかにして形成するか」の研修を受けた。

#### 委員会開催

10月23日委員会を開催した。今後の第二常任委員会の検討事項について

事業に對し3年ごとに事業検証をするなど時代の潮流に合わせた対応をし、今後10年間の河津町の指針を方向づけしていく。

- 国民健康保険運営協議会委員研修（静岡市）
- 賀茂郡社協役員研修
- 第3回社会福祉協議会理事会

### 議員月例会

11月19日議場にて月例会を開催した。総務課長より令和3年度予算方針については、「子育てしやすい環境、心豊かな人を育てる町づくり」「安心安全に暮らせる町づくり」「活力と魅力あふれる町づくり」の3つの重点施策を基に組む旨の説明と、来年度厳しい財源確保が予想されるため令和2年度当初予算の一般財源充当額の一律3%減を図る説明を受けた。

### 議員月例会

10月30日天城山の鹿の食害や遊歩道の状況確認を天城自然ガイドクラブ土屋光示氏の案内の下、現地視察を実施した。

下草やクマザサが食い荒らされむき出しの地面や馬酔木（あせび）などの鹿の嫌う樹木以外の幼木は荒らされ将来の天城が危機に瀕している状況を目の当たりにした。



案内をする土屋氏

# 令和2年 第4回 定例会議 (抜粋) 12月10日～12月11日

## 今回はここがポイント!

### 消防団条例の一部を改正 定員削減、機能別消防団員創設、出動区分の再編

令和2年第4回定例会では人事案件2件、条例案件4件、指定金融機関の指定1件、町道路線変更1件、規約関係1件、補正予算5件、全14件の審議を行った。

**人事案件** ・人権擁護委員の推薦は、三村正美氏（見高）を適任とした。  
・監査委員は、岡崎長治氏（田中）を選任した。

**河津町指定金融機関の指定** 三島信用金庫を河津町指定金融機関として指定する。  
全員協議会でも意見交換があり、定例会でも活発な質疑が行われた。審議の結果全会一致で可決された。また、選挙管理委員会選挙2件、意見書・決議書3件が行われた。

#### 条例案件

◎河津町消防団の現団員の負担軽減のため、現在の消防団体制の見直しを行い、消防力の維持を図るため、定員の削減、出動区分の再編、機能別消防団員の創設・活動内容・報酬を町条例に記した。

**Q** 機能別消防団員の該当者は。また、保障等はあるのか。  
**A** 分団長経験者以外の各分団OBが望ましい。団員同等の保障が受けられる。



広報かわづQRコード

※消防団条例の詳細は広報かわづ1月号をご覧ください。

#### 町道路線変更

◎峰橋が崩落し、橋の復旧見込みがないため、町道の路線名を大堰峰線から、峰堰下2号線とし、起点終点を峰地内のみ町道と変更した。

**Q** 観光目的とした峰橋の復活はあるのか。  
**A** まずは崩落した橋の撤去、護岸整備等、県と協議するために調査から始める。



旧大堰峰線

別・公営企業会計も準備する。

◎新型コロナウイルス感染症の影響による地方創生臨時交付金事業の計上及び同感染症による事業中止に伴う減額。

◎令和3年度以降の円滑な事業執行のための債務負担行為補正の追加変更

◎国民健康保険特別会計  
◎国民健康保険システム改修費用

◎水道事業会計  
◎水道台帳電子化委託料

#### 議員発議

◎ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書の提出

◎ドクターヘリ利用率が増えたため病院・運営会社の負担を軽減又持続的運用を求めた。

#### 行政報告(抜粋)



◎令和3年度予算編成方針

◎現下の厳しい経済情勢を念頭に、健全な財政運営を堅持しつつ、次世代に引き継ぐ新たな河津町の創設を目指し、町民本位の各種施策を推進していくため、行政改革を促進し財政運営の更なる健全化に取り組んでいく。

◎子育て支援施設建設事業

◎子育て支援施設建設に伴い、代替役場職員駐車場を庁舎北東側隣接地とし、令和3年1月に実施設計をすべく、準備をしている。

**第1回臨時議会 10月30日**

**補正予算**

◎一般会計

◎人事院勧告による一般職員及び常勤特別職員を対象とした期末勤勉手当の減額等。(各特)

**補正予算**

◎新型コロナウイルス感染症対策

◎同時流行に備え今年度に限り子供インフルエンザ予防接種補助費として予算計上。

◎災害時、避難所と指定されている3小1中学校校体育館の換気設備整備のため予算計上。

**契約関係**

◎新型コロナウイルス感染症対策事業として、可動式会議システムの購入契約をパナソニックシステムソリューションズジャパン(株)中部社と1254万円で契約。

◎GIGAスクール構想の前倒しにより小中学校児童生徒用(1人1台)パソコン購入契約を西日本電信電話(株)静岡支店と3949万円で契約。

**第2回臨時議会 11月24日**

**条例案件**

◎人事院勧告による一般職員及び常勤特別職員を対象とした期末勤勉手当の減額に関する条例の改正

**契約関係**

◎河津町コミュニティセンター耐震対策工事の請負契約を東海建設(株)と1億2798万5千円で結んだ。

**入札条件は。**

**Q** 特定建設業の許可を有する地域限定の一般競争入札とした。

**A**

◎地方創生臨時交付金を使い南小学校特別教室以外、中学校の理科室、音楽室にエアコンの整備を行うための予算計上。



順天堂病院屋上ヘリポート

◎防災・減災、国土強靱化対策の継続及び拡充を求める意見書の提出

◎国でも延長を検討しており、今後の災害対策事業の継続を求めた。

◎コロナ禍の不安に負わず安心して暮らしていく町であり続けるための決議(詳細はP8)

- ◎河津町選挙管理委員補充員選挙
- ◎当選者
- 第1順位 谷澤誠(見高)
  - 第2順位 相馬和男(梨本)
  - 第3順位 鈴木津根子(峰)
  - 第4順位 鳥澤俊光(峰)

◎選挙管理委員会

・河津町の選挙権を有する者で、人格が高潔で、政治及び選挙に関し公正な識見を有する者のうちから、河津町議会においてこれを選挙する(地方自治法第182条第1項)。

任期については原則として4年である(同第183条第1項)。

◎選挙管理委員会(※)選挙任期満了に伴う改選

◎河津町選挙管理委員選挙

◎当選者

板垣保(湯ヶ野)

# 町政を問う

# 一般質問



おおかわよしき 大川良樹 議員



今年度は10,000円プラスされる人間ドック助成金

質問：プレミアム商品券・工事券の発行、回収状況は。

産業振興課長：発行総額は商品券が6600万円、工事券が3816万8500円、11月末日現在の回収額、回収率は、商品券が5781万円88%、工事券が2996万9千円79%の回収状況。

質問：商品券、工事券を合わせると約8800万

円が町内で消費され循環されているが、景気回復状況の把握は。

町長：国の施策である、GOTOトラベル、イートなど各種キャンペーンの影響もあり、9月以降確かに変わってきたように思う、しかし前半の落ち込みを回収できているほどでないと感じている。

質問：GOTOトラベル終了後反動があると思う

が、それに対する来年度経済対策は。

町長：経済対策も重要であると認識している。町の計画している重要な事業についても取組む。その他予算編成の段階でなるべく経済需要を喚起する取組みはしたい。

他「第31回河津桜まつり実施について」1件

## 質問 来年度経済対策は

答え 経済需要を喚起する取組みはしたい

質問：国保の税額算定は。町民生活課長：河津町国民健康保険税条例では、所得割、資産割、均等割、平等割の4つの要素により税額を算出する4方式を採用している。

質問：近隣市町では資産割を廃止し、3方式で算出しているが。

町民生活課長：県の運営方針として賦課方式の統

一が目標と示されたことで、当町においても令和4年度までに順次資産割の廃止を検討している。

質問：一人当たり医療費が県内1番高い要因は。

町長：患者数が多い、疾患にかかる費用が高額、医療環境が整っているなどいろいろな要因があるが一概には言えない。

質問：特定健診受診率、

予防医療の取組みは。健康福祉課長：受診率は35・1%、健診結果をもとに個別に面接を行い医師への連絡票を作成し重症化予防へ努めている。

質問：人間ドック助成金が近隣市町に比べ低いが。

町長：今後も予防医療の観点から、人間ドック受診推進は進めていきたい。

## 質問 国保算定で近隣市町は資産割を廃止しているが

答え 令和4年度資産割廃止に向け、検討中

# 町政を問う

# 一般質問



なかさとし 中里司 議員



ラベルシール発行機能付セルフ式検温機

## 質問 町長の政治姿勢について

答え 町民参加の会を設け、情報提供や意見を伺い実施した

質問：公約の成果について行財政改革への取り組みは。

町長：「情報公開と町民参加の町づくり」を目指して取り組んだ。

質問：オール河津の町づくりへの取り組みは。

町長：行政情報を公開し町民に正しい情報を伝え、行政運営を進める。

質問：町長が掲げる住民参加の町づくりを進める

上で、町民を外部有識者として採用し、行財政において重要政策をチェックする組織を設ける考えは。

町長：国や県の情報を注視し、行財政改革の意識を持って取り組んでおり特に外部によるチェック組織は考えていない。

質問：公約のバガテル公園の再生についてマイナ

ス要因の解決策は。

町長：マイナス要因は入園者が客単価かどちらかが倍増しなければ解消できない。

企画調整課長：公募が不調に終わった要因の一つに資金不足が指摘され、まずはその資金をふるさと納税によって確保し、民間資本導入の再募集、またはその他の可能性を模索しようという方向で進めている。

## 質問 コロナ禍での桜まつりの開催は

答え 河津特別ルールで町民の生命を守る

質問：第31回河津桜まつりについて、コロナ禍での開催をどのように。

町長：町の全ての人の感染防止対策を優先した期間中の特別なルールを作る。河津桜を見に来る人、町内で生活をする人、全

ての人の命を守る、みんなの安全を図るための重要なルールとする。

質問：桜まつり開催中に、感染者が発生した時の対応は。

産業振興課長：様々な感染予防対策に取り組んで

いくわけであるが、今の段階では具体的にどういう手順とまではいえないが、検討段階である。

他「空屋バンクについて」1件

※1月18日開催の河津桜まつり実行委員会により、今年の河津桜まつりは中止となりました。

# 町政を問う

# 一般質問



わた なべ ひろ 渡 邊 弘 議員



河津桜まちづくり計画

質問：再生検討委員会の委員再任の理由は、また委員からよい公園づくりの意見はあったか。町長はリーダーとして方向性を示して欲しい。再生計画を作っていたら再生委員にも自覚をしていただきたい。  
町長：現状の把握ができていない。新たな方向性がたっている。

質問：再生検討委員会の委員再任の理由は、また委員からよい公園づくりの意見はあったか。町長はリーダーとして方向性を示して欲しい。再生計画を作っていたら再生委員にも自覚をしていただきたい。  
町長：現状の把握ができていない。新たな方向性がたっている。

質問：バガテル公園の看板を下ろす考えはないか。例えば防災公園、河津桜とバラ公園、子育て公園  
他「河津桜まちづくり計画」1件

答え ふるさと納税で財源を確保し、方向性を

質問 バガテル公園再生計画は

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

答え テーマは心豊かな暮らしやすい町

質問 令和3年度当初予算編成方針は

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環

# 町政を問う

# 一般質問



パソコンを使った授業風景



わた なべ まさ あき 渡 邊 昌 昭 議員

質問 GIGAスクール構想は

答え 一人一台のパソコンを年度内には導入できる

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指していた。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指していた。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指していた。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

質問 町立施設の電気料金の新規電気事業者との再契約は

答え 状況を見て、妥当であれば検討したい

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

# 町政を問う

# 一般質問



わた なべ ひろし 議員  
渡 邊 弘



河津桜まちづくり計画

質問：再生検討委員会の委員再任の理由は、また委員からよい公園づくりの意見はあったか。町長はリーダーとして方向性を示して欲しい。再生計画を作っていたら再生委員にも自覚をしていただきたい。  
町長：現状の把握ができていない。新たな方向性がたっている。

質問：再生検討委員会の委員再任の理由は、また委員からよい公園づくりの意見はあったか。町長はリーダーとして方向性を示して欲しい。再生計画を作っていたら再生委員にも自覚をしていただきたい。  
町長：現状の把握ができていない。新たな方向性がたっている。

質問：再生検討委員会の委員再任の理由は、また委員からよい公園づくりの意見はあったか。町長はリーダーとして方向性を示して欲しい。再生計画を作っていたら再生委員にも自覚をしていただきたい。  
町長：現状の把握ができていない。新たな方向性がたっている。

## 答え ふるさと納税で財源を確保し、方向性を

### 質問 バガテル公園再生計画は

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環境として、インフルエンザ予防接種事業を継続して取り組めないか。  
町長：従来の考えどおり取り組まない。  
質問：経済対策のプレミアム商品券事業の継続は出来ないか。  
町長：商工会の意向を考慮して検討する。  
質問：入札事業で条件を

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環境として、インフルエンザ予防接種事業を継続して取り組めないか。  
町長：従来の考えどおり取り組まない。  
質問：経済対策のプレミアム商品券事業の継続は出来ないか。  
町長：商工会の意向を考慮して検討する。  
質問：入札事業で条件を

質問：リコールをしてまで政権を確保した。今後の総合計画の違いは。  
町長：リコールについては町民が自ら決した結果である。  
質問：心豊かな暮らしやすい町とは。  
町長：3つの重点施策を進めることが大きな目標。  
質問：子育てしやすい環境として、インフルエンザ予防接種事業を継続して取り組めないか。  
町長：従来の考えどおり取り組まない。  
質問：経済対策のプレミアム商品券事業の継続は出来ないか。  
町長：商工会の意向を考慮して検討する。  
質問：入札事業で条件を

## 答え テーマは心豊かな暮らしやすい町

### 質問 令和3年度当初予算編成方針は

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

質問：学校施設はエアコンを導入し、給食センターは非常用電源を確保したが、電気契約を見直す計画はないか。  
町長：状況を見ながら、観光施設等から始めている。妥当であれば学校などの施設も検討したい。  
質問：水道事業には非常用発電機が設置され、役

## 答え 状況を見て、妥当であれば検討したい

### 質問 町立施設の電気料金の新規電気事業者との再契約は

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指している。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指している。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

質問：GIGAスクール構想は令和5年度を目指している。年度内に導入できることとなった。他の市町とOSが異なるが問題はありますか。セキュリティは確保されるのか。教育委員会事務局長：OSが違ったからといって授業に支障はない。セキュリティは外部から侵入で

## 答え 一人一台のパソコンを年度内には導入できる

### 質問 GIGAスクール構想は



パソコンを使った授業風景



わた なべ まさひろ 議員  
渡 邊 昌昭

# 町政を問う

# 一般質問

# 町政を問う

# 一般質問



えん どう よし のり  
遠 藤 嘉 規 議員



災害ボランティア本部運営会議訓練

質問：災害ボランティア本部は、どの様な状況で設置されるのか、設置の判断基準は。  
町長：防災計画の中で災害対策本部の設置に合わせ、本部を設置することになっているが、明確な判断基準や、線引きは決まっていない。その都度の状況において、災害対策本部の中で決定する。

設置するには、社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動支援計画に沿って対応する。  
質問：社協との連携と支援体制の強化は。  
健康福祉課長：社協、災害ボランティアコアディネーター連絡会と災害ボランティア本部立ち上げ訓練を年1回実施している。資機材や物資は、共

同募金資金を活用し整備を行っている。また、町の備蓄資機材の活用や町内に営業所がある民間企業との防災協定により、災害時に資機材の優先確保を図るなど、社会福祉協議会と協力して進めた。他「ICT活用など先進技術の導入について」1

## 質問

### 災害ボランティア本部設置のタイミングは

答え 災害対策本部の中で決定する

## 質問

### 伊豆縦貫道天城峠区間の進捗は

答え 国の環境アセスメントの手続き中

質問：伊豆縦貫自動車道天城峠区間の早期開通に向けた町の取組みは。  
町長：予算の確保に向け関係団体や市町と共に、国への要望活動を行っている。天城峠区間は、環境アセスメントが行われており、計画実施段階に移行されていない。町は、都市計画決定区間と位置づけ、広域連携会議の協

力を得て、地籍調査事業による地籍の確定事業を進めている。できるだけ早い時期に実施段階に進めるよう全力で協力し進めている。  
建設課長：現在都市計画の変更内容検討を行っている。都市計画決定は、ルート決定が前提のため、国・県と連携し進める。都市計画決定後に、新規

事業採択時評価を得て新規事業採択となる。  
質問：町民への啓発活動と雰囲気づくりは。  
町長：本年はコロナで説明会も開けていない。ルート案は国の決定待ち。国と連携して啓蒙活動と早期完成に向けて雰囲気づくりを努めていきたい。

# 町政を問う

# 一般質問



詳細は健康福祉課窓口で資料請求してください



しお だ まさ はる  
塩 田 正 治 議員

## 質問

### 交通指導員の今後について

答え 週1回でも可能な協力者を募る

質問：交通指導員の現状は。  
総務課長：現在5名の交通指導員と1名のサポート1、平均年齢は75・2歳、毎日登校時7時から8時頃まで小学生に対する交通指導及び活動をしている。年齢制限は特に無く、任期は2年だが何年でも可能となっている。

資格は特に必要としない、報酬は月額1万円を支払っているが、必要経費として最低限と考える。立ち位置としてはボランティア。その他イベント等があれば協力していただく。  
質問：子供達の命を守ってこれている交通指導員のシステムを継続していくためには。

町長：重要性、必要性は重く受け止めている。交通安全対策委員会対策を練っているが現状は難しい。改善策として、今年から始めたサポート1制度や週1でも可能な方、女性などにも協力者を募りたい。

## 質問

### 介護職の職員数確保は大丈夫か

答え 処遇改善等国の施策と併せ努力する

質問：重労働である介護職だが、今後の職員確保等は大丈夫か。  
健康福祉課長：介護施設職員の高齢化や若年層の就業率低下により、人員不足と聞いている。職員の処遇改善、資格取得、就業資金の貸付制度、介護ロボット、ICTの活

用、外国人材の受け入れ等、国や県の様々な施策と併せて努力していく。  
質問：低所得者や生活保護受給者は国費でみてもらえる等、不公平感を感じることが、法的根拠は。  
健康福祉課長：日本国憲法及び生活保護法に最低限の生活の保障と介護扶

助が規定されているので、不公平ではない。  
質問：施設介護の居住費について、預貯金等財産を持っていると負担割合に影響があるか。  
健康福祉課長：一定額を超える場合は軽減制度から除外されるため入所時に確認する。

# 議会だより第88号 読者アンケート

抽選で5名様に  
「河津踊り子温泉会館入浴券」  
プレゼント!!

お名前 \_\_\_\_\_  
 ご住所 \_\_\_\_\_  
 ご連絡先 \_\_\_\_\_

読者の皆様のご意見を紙面に反映したく、下記のアンケートにぜひご協力ください。  
お名前、ご住所、ご連絡先、各質問の回答をご記入の上、河津町議会事務局宛にお送りください。

- 締め切り 2月末日必着**
- FAX・E-mailアドレス：下記参照
  - 郵送先：〒413-0595 静岡県賀茂郡河津町田中212-2  
河津町役場 議会事務局  
※郵送の際の切手代等は各自ご負担願います。

アンケート回答者の中から抽選で、5名様に「河津踊り子温泉会館入浴券」を差し上げます。  
なお、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

Q1 「興味を引いた」あるいは「役に立った」記事は？

Q2 「議会だより」の記事で目を通したものは？（□にレ点をつけてください。複数回答可）

- 2P～3P 常任委員会     4～5P 令和2年 第4回 定例会  
 6P～12P 一般質問     13P 読者アンケート  
 14P コロナ禍に対する決議     15P 一部事務組合・私も一言  
 16P 議会の動き、編集後記

Q3 議会だよりに対する満足度は、どのくらいですか？（□にレ点をつけてください。）

1. 大変満足     2. まあまあ満足     3. もう少し     4. 不満

Q4 議会だよりの記事への感想、取り上げてほしいテーマなどがあればご記入ください。

お寄せいただきました情報は、議会だよりで紹介させていただく場合があります。また取材、原稿依頼等をさせていただく場合は、広報編集委員会より改めてご連絡差し上げます。ここでいただきました個人情報は、上記の目的以外に使用することはありません。 議会事務局 0558-34-1957

FAX番号 0558-34-1405  
E-mail:gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

## 町政を問う

## 一般質問



町の温泉を集中管理する浜配湯所



くわはら たけし 議員  
桑原 猛

質問

「湯の町河津」を保つための温泉事業の計画は

答え 事業形態など、総合的な判断が必要

質問：民間温泉事業者供給撤退の対応は。  
町長：事業者と個人の契約のため詳細まで把握していない。  
水道温泉課長：町民から問い合わせがあった場合、事業者との契約内容での対応となる。町の温泉が引ける条件・範囲も限られているので、個々に説明している。

質問：湯の町河津を維持するために、計画をここ数年で立て、具体的な方針が必要と考える。町全体の温泉事業の見直しを図る時期になっているのでは。  
町長：検討する課題が多くなるが、将来に向けて早めに検討を進めること

は大事であり、現在の町の現状を考えたときに高齢化、人口減少などに起因する給湯者の課題もある。町として観光政策も含めた新たな温泉施設事業や、住民福祉の向上を検討した上で、事業形態などを含めて今後は総合的な判断も必要と考える。

質問

若者との意見を交わす場が必要ではないか

答え 出前講座「町長とトーク」を次年度以降に実施

質問：若い人の組織をつくっておくことが「オーラル河津」のまちづくりには必要ではないか。若者の懸念することは、子育て、学校ではなく、重要に考えているのは、町の継続、持続である。施策ではなく意見を交わす場が、まちづくりとして必

要ではないか。  
町長：大きい場面で意見を取り入れることも大事であるが、次の段階で、今年度からできるだけ町民の声を聞く方法として新たに「出前講座」町長と「トーク」として一定の人数が集まれば出向き、話し合う講座を予定していた。

コロナウイルスの関係で今年度実施を見送ったが、次年度以降に実施をし、若い人たちが集まれるような形もこれから制度として作っていききたい。  
他「デイライト運動の推進について」1件



## コロナ禍の不安に負けず安心して暮らしていける町であり続けるための決議

新型コロナウイルス感染症は、近隣市町でもクラスターが発生するなど感染拡大が続いており、河津町でも不安を抱えた生活を余儀なくされている。

全国的には、感染者やその家族、最前線で治療に当たる医療・介護関係者などに対する誹謗中傷、インターネット上での悪質な書き込みや差別・偏見、いじめ等が社会問題となっている。心無い言動は、刃物と同じで人の心に深い傷を残し、時には命を奪う事もある。私たちが立ち向かう相手は、新型コロナウイルスという「ウイルス」であって、「人」ではない。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染し、誰もが気づかぬうちに他に感染させる可能性があることを念頭に置いて、町民の意識をひとつにして、思いやりを持って行動することが求められる。よって、河津町議会は、以下の事項を決議する。

1. 新型コロナウイルス感染症を理由とした偏見や不当な差別、いじめは決してあってはならない。町民、経済関連各種団体、行政、教育機関などと連携し正しい理解を持ち、互いに支え合い、励まし合えるよう行動すること。
2. 感染リスクと向き合い、最前線で献身的に業務にあたっている医療従事者をはじめとする関係各位、そしてその家族に心からの敬意と感謝を表明する。
3. 新型コロナウイルスによる感染が終息した後、河津町をより一層希望あふれる町とするため、力を合わせ、ともに今を乗り越えること。

令和2年12月11日

## 議員発議第6号について

河津町議会では日本中で感染拡大している新型コロナウイルス感染症に對して、議会の意思を示すべく全会一致で上記の決議を議決しました。

困った時は、一人悩まず、相談してください。

全国の「コロナ差別」が発生しています。例を挙げると

「お店の営業を再開したら「なぜ営業しているのか」と電話で罵られた。」

「地域の掲示板に、感染の不安をおおるチラシが貼り出された。」

「感染を特定するような情報がSNSを通して広まった。」など。

感染者への心ない発言や行動はもちろん、感染が発生した施設を感染源のように扱うことはコロナ差別になります。

法務省の人権擁護機関では、新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめ等



## 一部事務組合議会

### 伊豆斎場組合議会

令和2年10月27日に臨時会が開催され、報第3号「専決処分の承認を求めることについて」及び議第8号「令和2年度（債務負担）伊豆斎場組合伊豆斎場改築工事請負契約の締結について」を議決した。

報第3号では、工事の進捗に伴う伊豆斎場長寿命化改修工事費歳入歳出それぞれ5350万円減額について承認をした。議第8号では、請負契約について契約方法「制限付き一般競争入札」、契約金額「2億1120万円」、契約の相手方「河津建設株式会社」で議決を求められ、原案可決をした。今回の契約の目的としては、既存施設の老

朽化により、長寿命化を目的とした大規模改修を行うものである。※改修期間については、別表のとおり。また、9月の河津町議会人事の改選により空白

となった伊豆斎場組合議会副議長に、渡邊弘議員が選任された。

### 東河環境センター議会

令和2年10月7日に第2回定例議会が開催された。2件の議案が提出され、いずれも原案通り可決された。

◎議案第5号 令和2年度東河環境センター補正案（2号）については、1531万3千円を追加し、予算総額を4億6351万5千円とした。◎議案第6号 令和元年度東河環境センター歳入歳出決算認定については、歳入総額19億3866万2158円、歳出総額19億1334万8724円、歳入歳出差額残金2531万3434円となった。

### 今後のスケジュール

項目	令和2年度			令和3年度		
	10月	1月	3月	4月	7月	10月
火葬炉取替え	(工場製作)	1号炉	2号炉			
火葬棟改修		1期	2期			
待合棟改修						
渡り廊下改修						

今後のスケジュール 10月27日時点

### 「私モ一言」

#### 思いやりの中で

河津南小学校長 黒田 英津子



河津の小学校に赴任してから四年が経とうとしています。下田に勤務していた頃の帰り道、河津まで来ると、なぜかほっとする自分がいました。勤務したことはなかったのですが、馴染み深く感じていました。

河津の学校に勤務して思うことは、町の人たちが地域を大切に思い、学校を、子どもを、先生を大事にしてくれているということだと思います。「教育熱心」と言うより、教育に対する「思いやり」や「しなやかさ」を感じます。だからこそ、素直な明るさ



高学年と一緒にのお掃除

を持ちつつ、礼儀正しい振る舞いができる子どもたちが育っているのだと思います。ひらがなを覚えたばかりの一年生が「こうちょうせんせい、いつもありがとうございます」という手紙をくれたり、三年生の女の子が「学校大好き」と書いた可愛らしいクリスマスカードをプレゼントしてくれたりと、学校ではうれしいサプライズがたくさんあります。相談すればいつでも応えてくれる学校の応援団がたくさんいて、「みんなでみんなの子どもを育てる町」それが河津町だと思います。



うえむら かずまさ 議長  
上村 和正 議長

## 議会の動き

### ●議長の活動

9月  
・ 県町村議会議長会総会  
及び議長会議

(静岡市)

10月

・ 賀茂郡町議会議長会臨時  
総会及び議長会議

(河津町)

・ 県町村議会議長会総会

(静岡市)

### ●町議会活動

9月

・ 秋の全国交通安全運動  
街頭広報

10月

・ 新型コロナウイルス感  
染症対策こどものイン  
フルエンザ予防接種助  
成事業についての説明  
会

・ 消防団定員削減計画及  
び公職選挙法改正によ  
る条例制定についての  
説明会

説明会

・ 議員月例会 天城山の  
鹿による食害等現地視  
察

視察

・ 臨時会 新型コロナウイルス  
感染対策事業開  
連及び小中学校児童生  
徒用パソコン購入につ  
いての議決

臨時会

11月

・ 議員月例会 来年度予  
算方針及び第5次総合  
計画の概要について説  
明会

月例会

・ 臨時会 地方創生臨時  
交付金を使い、南小学  
校・中学校にエアコン  
の整備を行うための補  
正予算、他条例案件・  
契約案件についての議  
決

臨時会

・ 議会全員協議会 第4  
回定例会議案について  
の説明

協議会

・ 議会運営委員会

運営委員会

・ 議会広報編集委員会

編集委員会

### ●その他

・ 監査の結果報告書受領  
(9月)

・ 例月出納検査結果報告  
書受領 (9～11月)

・ 定期監査の結果報告書  
受領 (11月)

・ 定期監査の結果報告書  
受領 (11月)

・ 定期監査の結果報告書  
受領 (11月)

### ●一部事務組合

10月

・ 東河環境センター議会  
第2回定例会

・ 伊豆斎場組合議会臨時  
会

臨時会

### ●議長に要請の諸国会

・ 駅前広場管理運営委員  
会

・ 地方議会議長連絡協議  
会意見交換会

・ 河津町表彰式

・ 河津町戦没者招魂祭

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

・ 第21回しずおか市町対  
抗駅伝競走大会壮行会  
及び現地応援

## 編集後記

コロナに負けるな！

の思いを込め、議会は  
決議文を採択しました。

議会も行政も町民の皆  
様も思いはひとつです。

オール河津でこの災難  
に打ち勝ちましょう。

今号より広報編集委  
員会のメンバーが代わ  
りました。「一人でも  
多くの皆様に読んでい  
ただけるように」、を  
コンセプトに紙面づく  
りをしてまいります。

皆様のご意見ご感想を  
お聞かせください。

(塩田)

議会広報編集委員会

委員長 塩田正治

副委員長 桑原 猛

委員 大川良樹

渡邊昌昭

遠藤嘉規



定例会の日程は、河  
津町ホームページでも  
確認できます。

議会だよりは、年4回  
(2月、4月、7月、  
10月)発行しておりま  
す。次回は4月発行予  
定です。

議会だよりは、年4回  
(2月、4月、7月、  
10月)発行しておりま  
す。次回は4月発行予  
定です。

議会だよりは、年4回  
(2月、4月、7月、  
10月)発行しておりま  
す。次回は4月発行予  
定です。

議 会 傍 聴 歓 迎 し て お り ま す 。